

国分寺市健康増進計画実施計画評価総括表(平成27年度評価結果)

基本目標	施策の方向性		事業				平成27年度末までの進捗状況評価(委員会評価)	評価等委員会意見(行政の取組)	評価等委員会意見(市民・地域の取組)	
			通番	事業名	平成27年度末までの進捗状況評価結果	担当課				
健康意識を高め、生活習慣病の発症と重症化を予防する	1-1	子どもから高齢者まで、ライフステージに応じて、生活習慣病や健康に関する正しい知識を身につける	★1	健康情報のポスター作成	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする	・講座を託児付きで土日に開催するのはとても良い取り組みである。 ・若い世代をターゲットにするために市内の企業や大学と連携していく必要があるのではないか。	行政が地域の取り組みを把握するための方策を検討する必要がある。	
			★2	健康講座	目標どおり進行している		担当課の評価のとおりとする			
			3	個別相談	目標どおり進行している		担当課の評価のとおりとする			
	1-2	自らの健康に関心を持つ(自らの健康状態を把握する)	★2(再)	健康講座	目標どおり進行している		担当課の評価のとおりとする	担当課の評価のとおりとする	・講座形式だけでは「関心を高める」ことは難しいので、「自由参加型」のイベント企画が必要ではないか。例えば、駅や商業施設など人の集まるところで、通りかかった人は誰でも参加できるイベントを開催すると、関心の低い若い世代や男性の層にもアプローチできる。	行政が地域の取り組みを把握するための方策を検討する必要がある。
			3(再)	個別相談	目標どおり進行している					
			4	子どもの歯を守る連絡会	目標どおり進行している					
	1-3	自らの健康状態を把握するために行動を起こす	5	健康診査(30歳代、生保等)	やや取組が遅れている		担当課の評価のとおりとする	担当課の評価のとおりとする	・がん検診の精密検査受診率を把握することは現実的には難しいため、なるべく多くの人に健(検)診を受けてもらうことを考えていくべきである。 ・がん検診はリピーターが多いが、1回も受けていない・何年も受けていない人に広げていくこと、健康に関心を持たせることが検討課題である。 ・各事業の課題に、「周知方法・募集方法・申し込み方法」の見直しという文言が多く見受けられるため改善方法を検討する必要があるのではないか。「来てほしい人」にどうすれば情報が届くのか、受診していただけるのかを研究する必要がある。予算的に可能ならば、マーケティングの専門家の活用も視野に入れるとよいのでは。 ・各ライフステージに合わせた公助のアプローチとして、妊産婦検診での指導(マイナス1歳からの虫歯予防)に始まり、中学校検診までであるが、16歳から20歳まで(高校生から大学生まで)がスッポリ抜けてしまっている。このあたりが課題であり、中学生までに「かかりつけ医」を定着させることが必要であるのではないか。 ・若年層への取組を広げることが評価できる。受診機会のさらなる広がりのためにも広域連携の推進が必要ではないか。	行政が地域の取り組みを把握するための方策を検討する必要がある。
			6	特定健康診査(国民健康保険、40歳以上)	やや取組が遅れている		担当課の評価のとおりとする			
			7	後期高齢者医療健康診査	目標どおり進行している		担当課の評価のとおりとする			
			8	人間ドック健診(30歳以上)	目標どおり進行している		担当課の評価のとおりとする			
			9	特定保健指導	やや取組が遅れている		担当課の評価のとおりとする			
			★10	がん検診	目標どおり進行している		担当課の評価のとおりとする			
			11	骨粗しょう症検診	目標どおり進行している		担当課の評価のとおりとする			
			12	結核検診	目標どおり進行している		担当課の評価のとおりとする			
			13	肝炎ウイルス検診	やや取組が遅れている		担当課の評価のとおりとする			
★14	歯科健診	目標どおり進行している	担当課の評価のとおりとする							
★15	40歳検診勸奨事業	目標どおり進行している	担当課の評価のとおりとする							

基本目標	施策の方向性	分野	事業				平成27年度末までの進捗状況評価(委員会評価)	評価等委員会意見(行政の取組)	評価等委員会意見(市民・地域の取組)		
			通番	事業名	平成27年度末までの進捗状況評価結果	担当課					
2 健康的な生活習慣を身につける	2-1 すべての人により良い生活習慣を身につけるための支援	2-1-1 食育・栄養・食生活「国分寺市食育推進計画」	★1(再)	健康情報のポスター作成	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		行政が地域の取り組みを把握するための方策を検討する必要がある。		
			★2(再)	健康講座	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする				
			16	「天平メニュー・国分寺ごはん」の活用	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする				
			17-a		目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする				
			17-b	栄養講座・食育講座	目標どおり進行している	公民館課	担当課の評価のとおりとする				
			17-c		目標どおり進行している	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	担当課の評価のとおりとする				
			18	個別栄養相談	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする				
			19	離乳食講習会	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする				
			★20	両親学級・乳幼児健診など母子保健事業での情報提供	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする			・離乳食講座、1歳過ぎてからの食事については、情報・知識が乏しく、家庭によって食事の質の差が大きいため、幼児食についても講習が必要ではないか。	
			21	若い世代への食の情報提供チラシ配布	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする				
			22	一般介護予防事業	目標どおり進行している	高齢者相談室	担当課の評価のとおりとする			・問診結果の蓄積、指導後の改善状況を把握する工夫やまとめて評価を行う仕組みが必要ではないか。	
			23	高齢者配食サービス事業	目標どおり進行している	高齢者相談室	担当課の評価のとおりとする			・農業体験を含む食育と健康づくりが連携しているのは素晴らしい。	
			24	摂食指導	目標どおり進行している	子育て相談室(子どもの発達センターつくしんぼ)	担当課の評価のとおりとする			・「健康的な食に興味の薄い層」をターゲットとした取り組みがもう少し必要ではないか。そういった層は講座形式だと参加しないので、市内飲食店やコンビニ・スーパーと連携するといった工夫を研究する必要がある。例えば、足立区では市内飲食店(居酒屋等)で、お通しに野菜を使った料理を出す取り組みを行っている。(最初に野菜を食べると血糖値の上昇抑制効果あり)	
			25	給食を通じた乳幼児期の食育指導	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(保育園)	担当課の評価のとおりとする				
			26	保育園内における野菜等の栽培	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(保育園)	担当課の評価のとおりとする				
			27	芋ほり等の農業体験	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(保育園)	担当課の評価のとおりとする				
			28	給食地域交流会	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(保育園)	担当課の評価のとおりとする			・若い世代に対しては市内の大学と連携できないだろうか。例えば、大学の学食で朝食を出してもらうなどの取り組みが行えると、一人暮らしをしている人でも朝食をとることができ、食生活の改善につながる。	
			29	①市民農園 ②市民農園大学	目標どおり進行している	経済課	担当課の評価のとおりとする				
			30	援農ボランティア募集	目標どおり進行している	経済課	担当課の評価のとおりとする				
			31	直売所マップの配布	目標どおり進行している	経済課	担当課の評価のとおりとする				
		32	地場野菜の周知	目標どおり進行している	経済課	担当課の評価のとおりとする					
		33	農業体験	目標どおり進行している	経済課	担当課の評価のとおりとする					
		34	農業体験農園	目標どおり進行している	経済課	担当課の評価のとおりとする					
		35	農業祭	目標どおり進行している	経済課	担当課の評価のとおりとする					
		36	JA協賛調理教室	目標どおり進行している	経済課	担当課の評価のとおりとする					
		37	児童館の料理教室	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(児童館)	担当課の評価のとおりとする					
		38	食育指導	目標どおり進行している	学務課	担当課の評価のとおりとする					
				2-1-2 身体活動・運動	★39-a	運動講座	目標どおり進行している	子育て相談室(子ども家庭支援センター)		担当課の評価のとおりとする	・働き盛り世代への取り組みについて、土日開催や託児付きはともよい取り組みである。
					★39-b		目標どおり進行している	健康推進課		担当課の評価のとおりとする	
					40	グループサークル団体登録	目標どおり進行している	社会教育課		担当課の評価のとおりとする	・講座形式のみだと、運動に興味のある人しか参加しないため、次の視点を加える必要があるのではないか。 ①市内企業との連携(出前講座や健康経営の支援) ②活動量計の貸し出しやポイント制の導入(横浜市の取り組みを参考) ③体を動かしたくなる環境の整備(他課と連携して歩道の整備、商店街の活性化など)
					41	プレイステーション整備・運営(野外活動)	目標どおり進行している	社会教育課		担当課の評価のとおりとする	
					42	スポーツ大会開催	目標どおり進行している	スポーツ振興課		担当課の評価のとおりとする	
					43	スポーツ推進委員によるイベント	目標どおり進行している	スポーツ振興課		担当課の評価のとおりとする	・高齢者へのアプローチについては、いま体を動かしていない高齢者の活動量をあげるには、高齢者が歩いて行ける身近な場所に「運動の場」を複数作ることが有効である。住民主体で運動の場づくりが進むような人材育成と活動支援の取り組みが望まれる。
					22(再)	一般介護予防事業	目標どおり進行している	高齢者相談室		担当課の評価のとおりとする	
					44	地域生きがい交流事業	目標どおり進行している	高齢者相談室		担当課の評価のとおりとする	
					45-a		目標どおり進行している	健康推進課		担当課の評価のとおりとする	・じっと座っている時間(座位)が長いと、生活習慣病・がん・介護・死亡などのリスクが増加することがわかっている。知識の普及啓発とともに、市内のデスクワークが多い企業と協力して仕事での座位時間を減らすというの、「運動」とは違う視点での取り組みにつながる可能性がある。
					45-b		目標どおり進行している	スポーツ振興課		担当課の評価のとおりとする	
				45-c	体育館等個人開放・団体貸出し	目標どおり進行している	公民館課	担当課の評価のとおりとする			
		45-d		目標どおり進行している	地域福祉課	担当課の評価のとおりとする	・2020年のオリンピック・パラリンピックに関連付けてスポーツに関心が無かった人への促進を行うことがよいのでは。				
		45-e		目標どおり進行している	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりとする					

基本目標	施策の方向性	分野	事業				平成27年度末までの進捗状況評価(委員会評価)	評価等委員会意見(行政の取組)	評価等委員会意見(市民・地域の取組)
			通番	事業名	平成27年度末までの進捗状況評価結果	担当課			
2 健康的な生活習慣を身につける	2-1 すべての方がより良い生活習慣を身につけるための支援	2-1-3 こころの健康・休養・睡眠	46	①かるがも相談 ②フリートークン	目標どおり進行している	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	担当課の評価のとおりとする	<p>・妊産婦新生児訪問は、産後うつ発見と対応のために重要な事業であり、発見後のフォローをどうするかが大切となってくる。</p> <p>・母子手帳配布のときに個人面談を行い、細かな状況(経済状態・望んだ妊娠か・インフォーマルな支援があるかなど)を把握し、切れ目のない支援をすることが必要ではないか。</p> <p>・市内の中小企業などでもメンタルヘルスで困っているところはたくさんあると思うので、商工会などを通じて、メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」アピールすることが望ましい。</p> <p>・地域のつながりが強い地域では、メンタルヘルスが良い傾向にある。分野3とも関連するが、地域のつながりをつくっていく取り組みがこの分野に必要なわけではないか。</p> <p>・うつ病を発症するのは30代の男性に多いが、市の相談事業に訪れる人は50~70代の女性が多く、実際には殆どうつ病とは縁が無い方が多い。産後うつについては母子手帳交付や乳幼児健診時にファーストタッチがある一方、30代の男性は市や医療機関が接する機会自体が少ないので、家族等へのアプローチを検討できないか。</p>	行政が地域の取り組みを把握するための方策を検討する必要がある。
			47	メンタルヘルス講座	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			★48	メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			49	心の健康相談(精神保健相談)	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			50	妊産婦新生児訪問	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			51	ゲートキーパー養成講座	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
		2-1-4 飲酒	52	まどう会(アルコール関連問題保健看護勉強会)	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする	<p>・治療の前に依存症そのものについて知る機会がない。「やめようと思えばやめられる」、「意志の問題」と思っている人もいるので、病氣としての周知が必要ではないか。</p>	
			53	アルコール個別相談	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			★54	両親学級(妊娠中の飲酒のリスクを情報提供)	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			★55	アルコール依存症・治療に関する情報提供	やや取組が遅れている	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
		2-1-5 喫煙	★56	喫煙のリスクや禁煙外来についての情報提供	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする	<p>・両親学級のみへの情報提供では対象者が少なすぎる。喫煙者数を減らすための取り組みをさらに工夫する必要があるのではないか。</p> <p>・禁煙に対する取り組みが少ないのではないか。</p> <p>・飲食店・職場での取り組みはできないか。吸える場所を減らしてあげること、社会でやめさせてあげることが重要。全面禁煙の飲食店マップを作るなど、禁煙に協力する事業者を助けていくべきではないか。</p>	
			★57	両親学級(妊娠中の喫煙のリスクを情報提供)	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
		2-1-6 歯と口の健康	★14(再)	歯科健診	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする	<p>・健診と講座をうまくつなげて歯科保健の意識向上を図ることはできないだろうか。講座を受ける人数は限られるし、もともと意識のない人には届かない。健診のときにかかりつけ医のことや歯科保健についての情報を与えるなど健康教育を行うことが望ましい。</p> <p>・乳幼児の歯の健康については 祖父母世代にも知識が必要である。離乳食のスプーンを別にするなど、祖父母にも正しい情報を伝える場が必要ではないか。</p> <p>・歯と口の健康という分野で「仲間づくり」、「受け皿づくり」というのはなかなか難しいと思う。2020年東京オリンピック・パラリンピックでのおもてなしとして、「グッド・プレス・ジャパン」という活動があり、それに絡めた活動を検討してはどうか。</p>	
			58	口腔機能向上健診(咬合力測定)	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			★59	①乳幼児・2歳児歯みがきクラス ②成人講座	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			60	歯科医療連携推進事業	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			61	個別歯科相談	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			62	歯と口の健康週間事業	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			4(再)	子どもの歯を守る連絡会	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			★15(再)	40歳検診勧奨事業	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりとする		
			22(再)	一般介護予防事業	目標どおり進行している	高齢者相談室	担当課の評価のとおりとする		
			63-a	歯科健診	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(保育園)	担当課の評価のとおりとする		
			63-b	歯科健診	目標どおり進行している	学務課	担当課の評価のとおりとする		
			63-c	歯科健診	目標どおり進行している	子育て相談室(子どもの発達センターつくしんぼ)	担当課の評価のとおりとする		
			64	ほけんだよりの活用	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(保育園)	担当課の評価のとおりとする		
			65-a	歯みがき指導	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(保育園)	担当課の評価のとおりとする		
		65-b	歯みがき指導	目標どおり進行している	学務課	担当課の評価のとおりとする			
		65-c	歯みがき指導	目標どおり進行している	子育て相談室(子どもの発達センターつくしんぼ)	担当課の評価のとおりとする			

基本目標	施策の方向性	事業				平成27年度末までの進捗状況評価(委員会評価)	評価等委員会意見(行政の取組)	評価等委員会意見(市民・地域の取組)
		通番	事業名	平成27年度末までの進捗状況評価結果	担当課			
3 地域の中で健康づくりを活性化させる	3-1 地域のつながり強化	66	すくすくこくぶんじ	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(保育園)	担当課の評価のとおりにする	<p>・「健康格差」のひとつの解決策は地域のつながりを強めていくことであり、国分寺市では、健康格差はまだ大きな問題になっていないようだが、今のうちからモニタリング等を行い、現状把握しておくことが望ましい。</p> <p>(例えば、生活習慣と学歴・収入のクロス集計等)</p> <p>・今後、団塊の世代が地域にデビューする機会が増えることが予想されるため、健康づくりに関する活動に参加してもらえよう、人材を掘り起こす取り組みがあってもよいのでは。</p> <p>・働き盛り世代が地域に繋がっていけるような施策がないのでは。</p>	行政が地域の取り組みを把握するための方策を検討する必要がある。
		67	①職場体験 ②センターまつり ③クリスマス会 ④小学生社会科見学 ⑤はあとマーケット	目標どおり進行している	子育て相談室(子ども家庭支援センター)	担当課の評価のとおりにする		
		68	ファミリー・サポート・センター事業の広報活動	目標どおり進行している	子ども子育てサービス課	担当課の評価のとおりにする		
		69-a	出前講座	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりにする		
		69-b	出前講座	目標どおり進行している	子ども子育て事業課(保育園)	担当課の評価のとおりにする		
		69-c	出前講座	目標どおり進行している	高齢者相談室	担当課の評価のとおりにする		
		70	地域・団体交流会	やや取組が遅れている	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりにする		
		71	自治会・町内会連絡会	目標どおり進行している	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりにする		
		72	地域センターまつり(5館)	目標どおり進行している	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりにする		
		73	内藤地域センターだよりの発行	目標どおり進行している	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりにする		
	3-2 地域での健康づくり活動の支援	74	自主グループとの連携、社協との連携	目標どおり進行している	高齢者相談室	担当課の評価のとおりにする	<p>・市内のスポーツ団体やグループを把握する取り組みとして、それらの活動場所や拠点がわかるマップのようなものがあるとよい。マップが作成できれば、どの地域が活動が活発か、またどの地域が手薄かの「見える化」につながり、手薄な地域に団体やグループができるよう働き掛けを行っていくといった次のステップにつなげることができる。</p> <p>・地域活動・行事のわかるカレンダーがあれば良いのではないか。</p> <p>・地域対抗の運動会を開催できれば地域の繋がりが、健康づくりの活動支援になるのではないか。</p>	行政が地域の取り組みを把握するための方策を検討する必要がある。
		75	地域センター登録団体の管理	やや取組が遅れている	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりにする		
		76	利用者協議会や交流会	目標どおり進行している	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりにする		
		★77	市民活動フェスティバル	目標どおり進行している	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりにする		
		78	スポーツ登録団体の管理	目標どおり進行している	スポーツ振興課	担当課の評価のとおりにする		
		45(再)-a	体育館等個人開放・団体貸出し	目標どおり進行している	健康推進課	担当課の評価のとおりにする		
		45(再)-b		目標どおり進行している	スポーツ振興課	担当課の評価のとおりにする		
		45(再)-c		目標どおり進行している	公民館課	担当課の評価のとおりにする		
		45(再)-d		目標どおり進行している	地域福祉課	担当課の評価のとおりにする		
		45(再)-e		目標どおり進行している	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりにする		

基本目標	施策の方向性	事業				平成27年度末までの進捗状況評価(委員会評価)	評価等委員会意見(行政の取組)	評価等委員会意見(市民・地域の取組)	
		通番	事業名	平成27年度末までの進捗状況評価結果	担当課				
4 適切な情報を得られる環境づくりをすすめる	4-1	対象者・年齢層に応じた情報の発信 社会状況やニーズに応じた適切な情報内容	情報発信	79	目標どおり進行している	各課(健康推進課)	担当課の評価のとおりにする	<p>・適切な情報を得られる環境づくりが健康づくりの取り組みの柱のひとつとなっていることは評価できることではないだろうか。ただし、理念だけではなく「市民が必要とする情報」をいかに正確に把握・発信するかが今後の鍵となってくる。</p>	行政が地域の取り組みを把握するための方策を検討する必要がある。
				79	目標どおり進行している	各課(子ども子育て事業課)	担当課の評価のとおりにする		
	79			目標どおり進行している	各課(高齢者相談室)	担当課の評価のとおりにする			
	79			目標どおり進行している	各課(子育て相談室)	担当課の評価のとおりにする			
	79			やや取組が遅れている	各課(社会教育課)	担当課の評価のとおりにする			
	4-2	情報集約	80	やや取組が遅れている	健康推進課	担当課の評価のとおりにする			
			80(2)	目標どおり進行している	協働コミュニティ課	担当課の評価のとおりにする			